

のびゆく北小っ子

R7. 1. 8 文責 副校長 横田 和重

命を大切に、思いやりのある北諫早っ子
きたいに応えます
いつも笑顔で挨拶します
さいごまで あきらめません
はやね 早起き朝ごはんて生活します
やくそくを守ります
— いのちを大切にします。
【北諫早小学校 こころの教育推進会議】

本年もよろしくお願ひいたします

令和7年、西暦2025年の幕が開きました。保護者の皆様ならびに地域の皆様方も、それぞれに思いを新たに新年を迎えられたことと思います。去年は様々な形で本校へのあたたかなお力添えを多数賜りました。ありがとうございました。いよいよ今日から3学期がスタートします。これまで同様、子どもたちの健やかな成長と幸せを願って、職員一同力を合わせて教育活動を推進してまいります。本年も変わらぬご支援・ご協力をどうぞよろしくお願ひいたします。

3学期は登校日数だけを数えてみますと50日です。(6年生はさらに少なくなります。)この短い期間に、6年生は卒業式、他の学年は修了式に向けて各学年の歩みを進めていきます。中学校や次の学年につながる大切な学期となります。一日一日を大切にしながら、これまで以上に一人一人の子どもたちの成長を促してまいります。改めて、保護者の皆様、地域の皆様、今学期もよろしくお願ひいたします。



書き初めの由来と意味

書き初めはもともと、平安時代に宮中の一部の文人の行事(吉書初め)として始まったと言われ、吉書初めでは元旦にその年初めて汲んだ水(若水)ですった墨を使って恵方(あき)を向き詩歌を書きました。この行事が江戸時代になると寺子屋の普及に伴い庶民にも広まっていったことが書き初めの由来とされているようです。

さらに、明治時代になると学校教育の一環として書道が必須科目となり、書き初めが盛んになったと考えられています。

書き初めは、文字がきれいに書けるようになることを願って行われていたという説があります。1月15日には、「どんど焼き」という行事が行われています。この行事は、お正月飾りや書き初めなどを一箇所に持ち寄り、積み上げて燃やすことによってその年の無病息災を願うものです。この炎で書初めした半紙を燃やすと、文字が上手になると考えられていました。



また、1年の目標や意気込みなどを仕事始めの2日に書くことで、その1年の仕事・学業がうまくいくとも言われていました。

皆さんにも新年の抱負があると思います。これを機会に書き初めにチャレンジされてはいかがでしょうか。

学習指導要領とは

12月26日の新聞に「授業5分短縮 学校裁量」という見出しで学習指導要領改定諮問という記事が掲載されていました。そもそも学習指導要領とは何なのかをお伝えします。

学習指導要領は、全国どの地域で教育を受けても、一定の水準で教育を受けられるようにするために、文部科学省が「学校教育法」等に基づき、各学校で教育課程を編成する際の基準になります。

しかし、社会の変化に対応する必要があるためおよそ10年程度で改定がされています。現在、小学校の学習指導要領は「令和2年(2020年)」に全面実施されたため、次の「令和12年(2030年)」を目指して改定の準備を進める段階になっています。

新聞の見出しだけを見ると今すぐ学校での教育が変わるよう受け取られがちですが、様々な議論を経て、次の学習指導要領が示されることとなります。

学習指導要領改定の想定スケジュール

